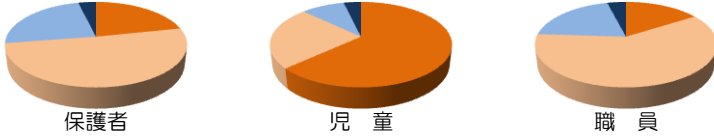


### 学校評価（結果）報告

厳しい寒さが続き、空気が澄み渡る季節となりました。保護者の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本校児童のさらなる学力向上を図るため、保護者の皆様には2学期の本校の教育活動全般について、アンケートで評価していただきました。ご協力誠にありがとうございました。また、保護者の皆様による評価と同時に、児童による評価および学校職員による自己評価を実施して参りました。ここに、その結果をご報告いたします。

#### ◇確かな学力の向上

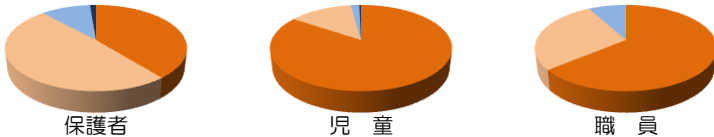
○辞書を活用し、語彙の増加・言語活動を充実している。



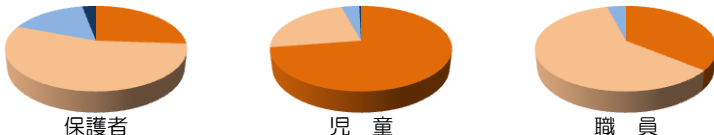
○各教科でノートを活用し、思考力・表現力を向上している。



○朝学習を毎日行い、漢字・計算の習熟、音読・読書を充実している。



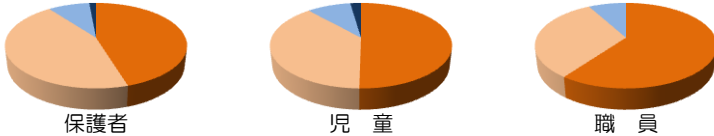
○児童の活動の場が保証される授業展開をしている。



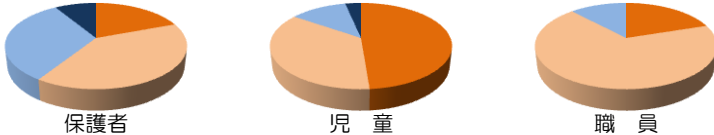
日々の学習の中で、児童が前向きに努力し、自分の学習成果に満足している様子が見える。保護者・職員の評価は、児童の学力の向上が客観的に安定した力としてはまだ十分でないことを示している。今後もこの活動を継続し、学力の定着を図っていく。

#### ◇生活習慣と規範意識

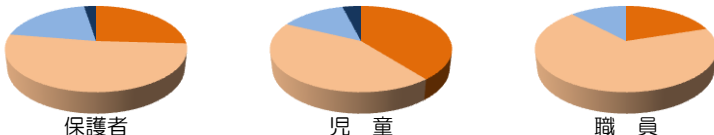
○学習規律を身に付け、チャイムで行動している。



○「です」「ます」など、場に応じた適切な言葉遣いをしている。



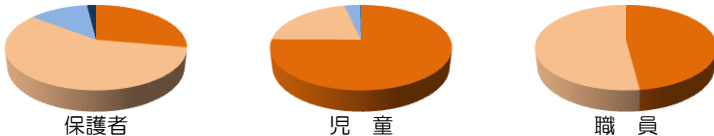
○公共心を持ち、他者に迷惑をかけない行動をとっている。



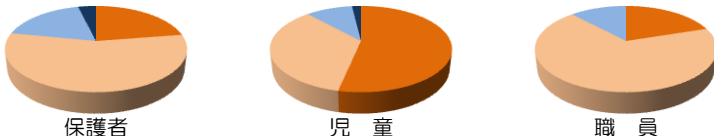
1学期に比べ、児童は厳しい自己評価をしたが、保護者・教員からの評価は向上した。児童が自分たちの姿を的確に捉え、反省と課題を明確にしているものと思われる。個に応じた指導も取り入れていくことで、児童が自分の成長も感じられるようにしていきたい。

#### ◇豊かな心の育成

○異年齢集団での体験活動を通して、よりよく生きる態度を養っている。



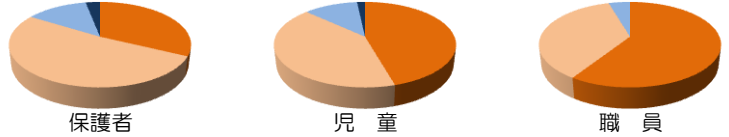
○あいさつ運動等を通して、望ましい人間関係を形成している。



#### 【凡例】



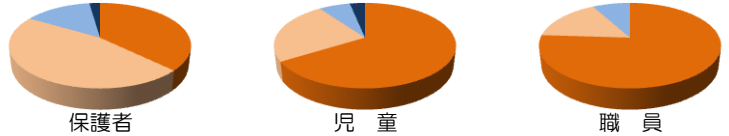
○参観週間に道徳授業（異年齢交流）を実践している。



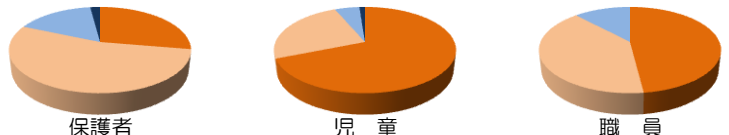
児童は異年齢集団の活動を通して、相手を思いやって交流を深めており、職員の評価が大幅に高まった。あいさつは全体的にできるようになったが、まだ個人差が見られる。引き続き、家庭・地域との連携を図る必要がある。

#### ◇健やかな体の育成

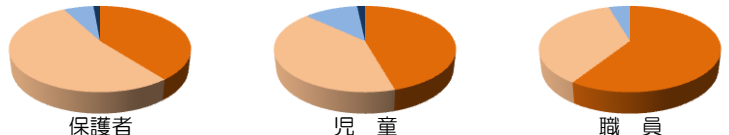
○体育の始め5分間は「体力を高める運動」を行っている。



○1時間の体育で運動量の確保と多様な動きの運動を取り入れている。



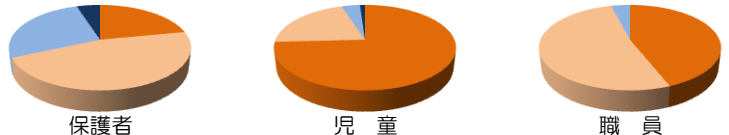
○保健だよりや給食だよりを活用して、健康教育に取り組んでいる。



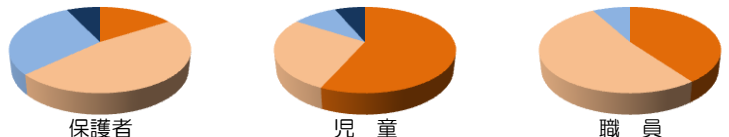
いずれも高い評価を得ることができ、体力向上という目的をはっきりさせて取り組めたことがわかる。健康教育への取り組みについては、職員と同等の評価を児童・保護者から得ることができなかった。家庭科や理科、保健の学習にも関連させて指導していきたい。

#### ◇その他の重点

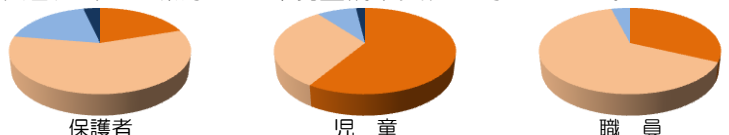
○不審者から身を守る指導を、月1回および適宜実施している。



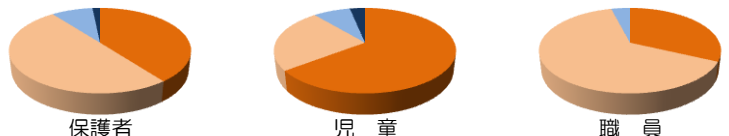
○不登校やいじめ問題に迅速・的確に対応している。



○校舎内外の自然学習の環境整備や美化に努めている。



○安全教育や読書活動への協力を求めている。（ボランティア活動）



不審者情報が多く、学校では不審者対応についてかなりの頻度で指導してきた。今後は、情報があつたときの具体的な指導とともに、定期的・計画的な指導を行い、児童が実際に適切な行動をとれるようにしていきたい。